



2011.11.11 Product Number: GF-2401



過熱・発火・トラッキング現象防止

日本全国で発生する建物火災の中で、電気による火災は約1割ほど(年間3,000件前後)。さらにその中で、配線器具(コンセント/差込プラグ/テーブルタップなど)が関係している火災は3割を占める。加えて、テレビの情報番組でコンセント部分から発火する「トラッキング現象」について取り上げられることが多く、ユーザーのテーブルタップに対する安全意識も変化してきています。その他にもテーブルタップの過熱は、タコ足配線や束ねたコードが原因によるものが多く、接触不良や容量オーバーによって熱をもつようになります。特許を保有した私たちのテーブルタップは、温度が100°C～115°Cに達すると電力の流れもシャットアウトするヒューズ構造とブレーカー機能を採用。これによって過電流による火災を未然に防ぐことができます。



スパーク防止

青白いスパークは、電気器具のプラグをコンセントに差し込むときにしばしば発生します。これらのスパークの原因は、接続箇所の銅板部分が炭化し、その過熱によるもの。スパークは火災につながる可能性があります。私たちのテーブルタップは、青白いスパークを発生させない技術を採用。特別な素材を用いてタップ内の過熱をしっかりと防いでいます。



驚異の長寿命

通常のテーブルタップは、5,000回プラグの抜き差しが可能ですが、私たちのテーブルタップは、その4倍以上(20,000回)も抜き差し可能です。この回数が意味するのは、一日に3回プラグを抜いても、そのコンセントが18年間も長持ちするということです。私たちのテーブルタップは、最高の品質であるということを保証する、厳格な製品規格(UL 認証)をクリアしています。ユーザーに安心して使ってもらうことが私たちの使命です。

UL1363, CUL (2010.10月承認予定) PSE申請中
Patent (t/US704231B1) 取得済み
日本・台湾特許申請中

